

繊維学会 第202回被服科学研究委員会開催のお知らせ

委員長 平井郁子

第202回被服科学研究会は、明治大学 総合数理学部 先端メディアサイエンス学科の五十嵐悠紀准教授をお招きして『コンピュータを用いた手芸設計支援』というテーマで講演会を行いますので、ご参加くださいますようお願い申し上げます。会員以外の方にも積極的に参加の呼びかけをお願いいたします。会員、学生は参加費無料とさせていただきます。また、コロナ禍によりZoomでの講演ということもあり、多くの方のご参加をいただきたいということで非会員の方も参加費無料とさせていただきます。

記

日 時： 2022年2月16日（水）14：30～16：00

開催方法： オンライン（Zoom）

講 演： 『コンピュータを用いた手芸設計支援』

明治大学 総合数理学部 先端メディアサイエンス学科 五十嵐悠紀 准教授

概 要： オリジナルな手芸作品を設計することは初心者には難しいが、コンピュータグラフィックスを利用することで、初心者でも簡単にオリジナルな手芸作品を設計できるような技術を研究・開発してきたので紹介する。通常、3次元モデリングとシミュレーションは別々の過程で行われるが、我々はインタラクティブにモデリングを行いながら並行してシミュレーションを用いることで、布や毛糸の特性を活かしたモデリングを効率良く行うことができることを提案した。ぬいぐるみ、ビーズ細工など、さまざまな手芸作品を題材に、スケッチインタフェースと物理シミュレーションを融合したモデリングツールを提案することで本手法の有効性を示してきた。提案したインタラクティブシステムを用いて一般ユーザを対象としたワークショップを開催してきたので紹介する。

申 込： 講演会へ参加ご希望の方は2022年2月7日（月）までに下記メールに申し込みをお願いいたします。講演会のZoomのURLを2月12日までに送信いただいたメール宛にお送りいたします。

申込&連絡先： 大妻女子大学 平井郁子
102-8357 東京都千代田区三番町12
e-mail : i-hirai@otsuma.ac.jp